

①たくさんの方が参加した「しろいし大行列」 ②「たから音第一部」で演奏した市内中学校吹奏楽部 ③「たから音第二部」のニホンジンミニライブ。観客も一緒に高く飛んだ ④「全日本ストリート足軽選手権大会」。缶馬に乗り激走！ ⑤女性限定「米俵相撲大会」。優勝者には米60kgが贈呈された ⑥白石市消防団伝統階子乗り隊が火の用心の垂れ幕を下げ、防火を呼びかけた ⑦神楽装束を身にまとい舞を披露する神流大町神楽継承会 ⑧片倉鉄砲隊による火縄銃演武。迫力ある発砲音が白石城本丸広場に響き渡った ⑨初開催の「チャリティー乗馬体験」。参加者から笑顔がこぼれた ⑩「レキシ・コケシ・ミコシスタンプラリー」のお楽しみ抽選会で「こじゅうろうくんめんこ印(限定品)」をゲット！



⑧



①



ここ数年で一番のにぎわい
晴天に恵まれた5月3日、白石の春の風物詩「白石市民春まつり」片倉公まつり」が開催され、約38,000人の人出でにぎわった。
恒例の「しろいし大行列」では、神明社の神輿渡御を先頭に、稚児行列や太鼓山車などが続き、約1,000人が参加。すまいる大使(観光大使)の山崎パニラさんや白石戦國武将隊「奥州片倉組」の皆さんも駆け付け、まつりににぎわいを与えてくれた。
白石城エリアでは、片倉鉄砲隊の「火縄銃演武」が行われた。「礼砲」「膝放ち」「諸折放ち」など5種類の古式砲術演武が披露され、「ズドン」という轟音が響くたびに大きな歓声と拍手で会場が沸いた。すまいるひろばエリアは、観光大使に新たに加わったニホンジンの皆さんによるミニライブと、観光大使が集結したトークショーで集まった観客のボルテージは最高潮に！ トークショーの後は、パニラさんが作詞・作曲した「白石よござりす」を、よさこい走乱白石城の皆さんとパニラさんが披露し、まつりに華を添えた。

白石市民春まつり

片倉公まつり